

帝国書院の サポート A to Z

帝国書院より

弊社では、地図帳・教科書をよりご活用いただくためにさまざまなサポートを行っております。その取り組みの一つとして、全国の小学校・中学校の先生方の集まり（社会科研究会）などに社員が伺い、弊社の地図帳・教科書のサポートや活用方法についての説明を随時行っています。

今号では、2025年7月に静岡県で開催した「地図帳説明会」をご紹介します。講義では講師（帝国書院の社員）の話を真剣に耳を傾け、アクティビティでは地球儀と地図帳の違いに盛り上がる先生方の姿が見られました。

参加者：静岡県の小・中学校で
社会科を担当されている先生 19名
開催日時：2025年7月29日 9:00～11:30
テーマ：「社会科の学びを深める地図帳活用実践」
講師：帝国書院社員



まずはウォーミングアップ！

2、3人で1組になって、地図帳を使いながら行ったことがあるところや行きたいところについて話し合い、コミュニケーションを深めました。



▲地図帳でヨーロッパ州の鳥瞰図を開いて語り合う先生方



修学旅行で行ったところや、日本三大温泉の草津温泉に行く予定など、地図帳を片手に盛り上がりました！

◀ 違う学校の先生同士でも、地図を指しながら出身の都道府県や行ったことがある地域などについての話が弾んでいました



【講義】地図帳活用法

現代は、社会に出てからも日常のさまざまな場面で地図が活用されており、地図を使うことが重要になってきています。そこで、地図の重要性が分かる事例や授業での活用方法、帝国書院のサポートについて紹介しました。

授業での地図帳の活用法の紹介

教科書の記述を、文字情報だけでなく空間認知力を使って理解することが求められています。そのような力を身に付けるための地図帳の活用法を紹介しました。先生方は地図帳p.65～66などの鳥瞰図や国際河川の大きさ、絵記号で示されている工業製品の生産地などを確認するたびに、「なるほど」と頷いたりノートをとったりしていました。



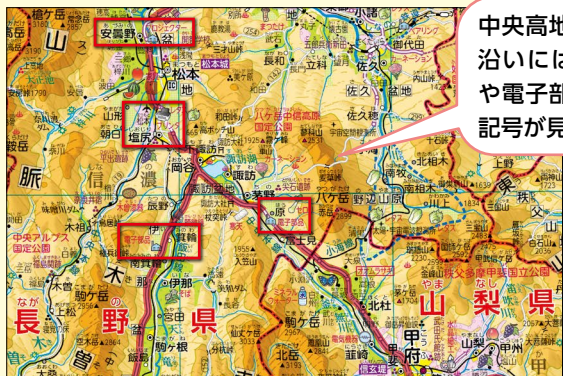
①鳥瞰図を活用する事例

鳥瞰図は、その地域の特色を導入でつかんだり概念的に捉えたりしやすいようにさまざまな情報を集約して表現されています

◀ 鳥瞰図を授業で活用する方法が説明されると、「分かりやすい」といった感嘆の声があがりました



②教科書の根拠資料とする事例



中央高地の高速道路沿いには、プリンタや電子部品などの絵記号が見つかる！

▼講師の話聞きながら、中部地方のページを開いて指で高速道路をなぞり絵記号を確認している先生も。その場所に関連した実際の企業名に「へえー」の声もあがりました

地図帳は現実世界とつながっているんですね！



▲教科書に記述された「中央高地の工業の変化」についての根拠資料になっています(『中学校社会科地図』p.119~120)



帝国書院のICTサポートの紹介

①QRコンテンツ

地図帳・教科書のQRコンテンツには、授業や自学自習で活用いただけるコンテンツが盛りだくさん！

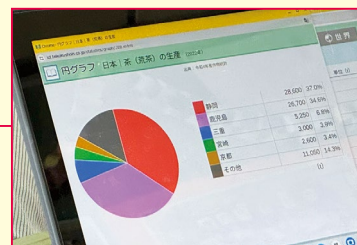


▶QRコンテンツ
「中学校社会科地図」のメニュー画面

「地図の基礎・基本」から「統計資料」やGIS教材、活用しやすく整理された「NHK for School」へのリンクなどコンテンツが充実。先生方はパソコンやタブレットでアクセスし、気になるコンテンツを開いていました。



「中学校社会科地図」
QRコンテンツ



▲「統計資料」の「日本の統計」にある円グラフ

②帝国書院Webサイト会員限定コンテンツ

帝国書院Webサイトで会員登録(無料)をいただくと、世界各地の動画や写真をダウンロードできます。説明会では、外国の様子が分かる動画などに、多くの先生方が見入っていました。



世界各地の動画はこちら



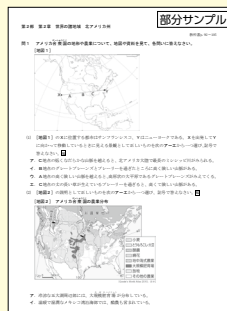
◀ベトナムの街の動画では多くのバイクが行き交う様子が見られる

③指導書Webサポート 指導書のご購入が必要となります

紙の指導書(先生用)に付随したデジタルコンテンツについて、ダウンロードできる、さまざまな資料を紹介しました。



指導書Webサポートの詳しい内容はこちら



評価問題や教科書掲載図版など、授業の準備時間を短縮できると好評です！

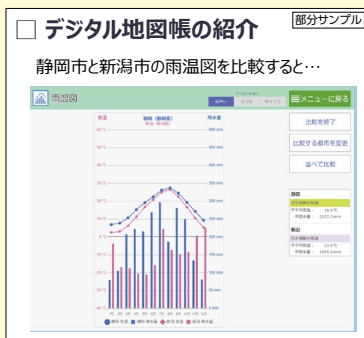
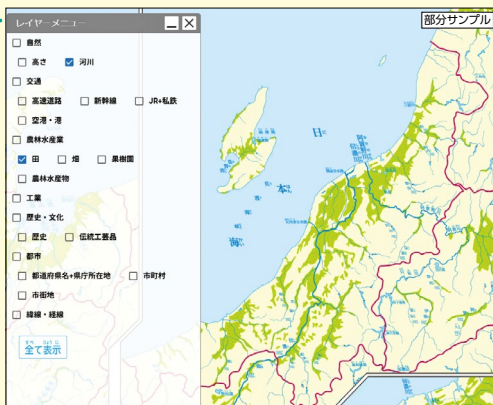
◀収録されている
評価問題(テスト例)の例



④デジタル地図帳 別途ご購入が必要となります

地図帳のレイヤー機能、学習に関連した動画、世界と日本各地の雨温図などデジタル地図帳のコンテンツを紹介しました。先生方は、スクリーンに映し出された、レイヤーごとに分けた地図や雨温図の比較に深く頷いていました。

▶レイヤー機能を使って、河川と田の凡例のみ表示した例。河川と田の分布の関係性が読み取りやすくなります



▲デジタル地図帳で2つの都市(静岡市と新潟市)の雨温図を重ねて比較した例



【アクティビティ】地球儀活用法

地球儀と地図帳の違いを体感するアクティビティを行いました。先生方は楽しみながら、面積・距離・方位に関する3つの課題に取り組んでいました。

グループで地球儀を使うアクティビティ。和やかな雰囲気の中、課題を終えるたびに「全然違う！」「おお！」といった驚きや感動の声があがりました

紙テープをメジャーがわりにして、東京～ロンドン、東京～カイロの距離を測ります。地図帳との違いがはっきり分かることに「これを考えた人すごい！」という声も

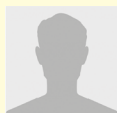


▲地図帳を開いて、トレーシングペーパーにオーストラリアの形を写しとり、グリーンランドと大きさを比較



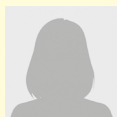
▲交差させた2本の紙テープを使い地球儀上で方位を確認する作業

参加された先生方の感想



Y先生
(50代・男性)

私は地図帳が好きで、普段の授業でも「習うより慣れろ」でかなり活用しています。これまでは自己流で地図帳を使った授業をしてきたのですが、改めて、社会の授業に現在求められている目的に合致した活用がどういうものかを整理できました。地図帳をもっと使える方法がないかと模索していたところだったので、QRコードを読み取るだけであれほど詳しい資料が手に入ることに驚きましたし、地図帳と地球儀のアクティビティはぜひ実践してみたいですね。



K先生
(20代・女性)

これまで授業では教科書を優先してしまって、地図帳を使いきれていませんでした。今回の講義で、さまざまな情報が入った一つの地図に集約されていることを知ったのですが、例えば渥美半島の交通網や産業など、生徒には文章を読むだけでは理解しにくいことも、地図帳を活用することで視覚的に実感してもらえそうだと思います。私自身、地図帳をどう活用すればいいかあまり分かっていなかったのが、「そうやって地図帳を使えばいいんだ」という発見になりましたし、むしろ地図帳から授業を作っていけると思ったので、どんどん活用していきたいですね。

「地図帳・教科書説明会」はいかがですか？

授業ではICTをどう使えばいいんだろう？

地図帳や教科書の内容について詳しく知りたい！

授業サポートは何かあるんだろう？

そんな疑問やご要望に応えます！ぜひ、教科研究会、初任者・5年経験者研修会、校内研修会など、帝国書院の社員による講師派遣をご検討ください。



★小学校・中学校 不問！ 学校の規模や小学校、中学校は問いません。

★参加人数・時間 不問！ 少人数から大人数まで、短時間でも対応します。

「地図帳・教科書説明会」
についての質問、
お問い合わせも
こちらからお気軽に！

ご用命の際は、こちらのQRコードより、お名前と学校名、E-mailアドレスに加え、「お問い合わせの概要」にて「説明会」を選択し、「お問い合わせ内容」に、説明会の内容(科目、教科書名等)、時間、会場設備、人数等をご入力いただいた上でお申し込みください。



※ご希望に添えない場合もございますので予めご了承ください。
※本説明会は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則って実施しております。教科書採択期間は説明会を控えておりますので、ご了承ください。